

県図なう。

鹿児島県立図書館の“今（ナウ）”をお知らせし、図書館と利用者を結ぶ情報紙です。

鹿児島県立図書館

平成29年2月15日 発行

第71号 （毎月15日発行）

<http://www.library.pref.kagoshima.jp>

Tel : 099-224-9511

ホットニュース

御存知ですか？県立図書館の便利なサービス

その1「相互貸借」 そうごたいしやく

県立図書館の本を、お住まいの市町村にある公共図書館(室)を通じて借りることができます。

- ※ 市町村立図書館(室)にない本で、なおかつ県立図書館が「貸出可能」としている本のみ対応します。
- ※ 市町村立図書館(室)に届くまで10日前後かかります(申込み時に貸出中の場合は予約になります。)
- ※ 申込みや利用方法については、各図書館で異なります。利用している市町村立図書館(室)にお問い合わせください。
きよじゆうちへんきやく

その2「居住地返却」 きよじゆうちへんきやく

個人の利用者カードで貸出した県立図書館の本を、市町村立図書館(室)を通じて返すことができます(鹿児島市を除く)。

- ※ お住まいの市町村にある図書館(室)のカウンターの職員に「県立図書館の本です。」と伝えて、直接手渡してください(市町村立図書館のブックポストには、返却しないでください。)
- ※ 市町村立図書館(室)の本を県立図書館で返すことはできません。
- ※ 鹿児島市立図書館では、このサービスは御利用できません。
鹿児島市内にお住まいの方は、県立図書館に来館するか、県立図書館の返却ポスト(正面玄関前・学習室入口前・県庁舎1階ロビーの3か所)を御利用ください。

鹿児島県立図書館の利用者カードをお持ちの方で、ホームページ上の利用者ポータルサイトでパスワードを登録すると、本の予約や借りている本や予約の状況確認、貸出延長などができます。ぜひ御利用ください。



図書館で探そう、調べよう!

調査相談カウンターに寄せられる相談内容は多岐に渡りますが、やはり郷土に関すること、なかでも「西郷どん」に関連することを調べている方は本当にたくさんいらっしゃいます。今回は県立図書館のすぐ近くにある「西郷隆盛銅像」について御紹介します。

銅像は昭和3年、南洲翁五十年祭の奉賛事業として、奉賛会総裁であった東郷平八郎からの依頼を受けた鹿児島出身の彫刻家・安藤照によって制作されました。除幕式は昭和12年5月23日。台座まで入れると8メートルにもおよぶ巨大な銅像です。左手に刀、右手に帽子を持っています。銅像に関する資料や当時の新聞記事を見ると、安藤が築山や台座の石(小根占海岸の花崗岩)にまでこだわっていたことや、築山を造るために老若男女の県民が作業に加わった様子などがわかります。

来年の大河ドラマを前に、図書館で西郷どんの知識を増やしてみませんか。

【参考資料(県立図書館所蔵)】『大西郷と銅像』(『敬天愛人』第12号掲載)、『郷土人系 下』、『鹿児島上町の歴史と文化』、『かごしま歴史散歩』、『西郷南洲翁銅像建設に関する新聞記事』



新着図書案内

《一般書》2月15日(水)

- 『ことばの地理学』 大西拓一郎/著 大修館書店
- 『本バスめぐりん。』 大崎梢/著 東京創元社
- 『星へ行く船』 新井素子/著 出版芸術社
- 『よるのばけもの』 住野よる/著 双葉社
- 『お世話され上手』 釈徹宗/著 ミシマ社

《児童書》2月23日(木)

- 『わたしはねこ』 松田奈那子/絵・文 リトルモア
- 『じてんしゃのほねやすみ』 村上しいこ/作 長谷川義史/絵 PHP研究所
- 『孔明vs妖怪孔明』 三田村信行/文 十々夜/絵 あかね書房
- 『死ってなんだろう。死はすべての終わりなの?』 フランソワーズ・ダステール/文 伏見操/訳 岩崎書店
- 『きみの声を聞かせて』 小手毬るい/著 偕成社

催し物の御案内

1 第2回貴重資料紹介展「貴重資料セレクション」

貴重資料紹介展では、「旧薩藩御城下絵図」の他に絵図が作成された頃、鹿児島城下に居住していた薩摩の偉人たちの功績をパネルで紹介しています。「旧薩藩御城下絵図」とあわせて御覧ください。

2 一般閲覧室ミニ展示 2月1日(水)～2月28日(火) 「ミステリーをどうぞ」

人気ジャンルのひとつ「ミステリー」。様々な作家の作品や、ミステリー関係文学賞の受賞作を紹介します。



3 児童文化室ミニ展示 2月23日(木)～3月22日(水) 「みんな仲よし!『かぞく』の本」

親、兄弟、姉妹、祖父母など、いろいろな「家族」が出てくる本を紹介します。



図書館職員のつぶやき

当館には、1階閲覧室に「雑誌スポンサーコーナー」があります。「雑誌スポンサー制度」は雑誌の購入費をスポンサーの方に負担していただく代わりに雑誌に広告を掲示することができる制度です。この制度も開始から2年が経ちます。熱心にスポンサー制度の雑誌を読んでいる利用者の姿を見ると制度に賛同してスポンサーになってくださる企業の方々に感謝するとともに、これからも利用者に親しまれるコーナーであるよう努めていこうと思います。

また、現在玄関ホールでは貴重資料セレクションとして「旧薩藩御城下絵図」の実物大のレプリカが展示されています。初めて見たとき、その大きさや再現度に驚き、まるでタイムスリップしたかのような高揚感を感じることができました。展示は2月24日までです。この機会に是非、1人でも多くの方々に楽しんでいただければと思います。



県立図書館に届いた『宝本エピソード』

今回紹介していただいた宝本は、にしまきかやこ作・絵の『ちいさな星の子と山ねこ』(こぐま社)です。

ぼくには11さいはなれたお姉ちゃんがいます。そのお姉ちゃんが小さころお母さんに読んでもらった絵本です。とっても好きだったのもうボロボロになってしまっているのですが、お姉ちゃんもぼくによく読んでくれました。星の子がちきゅうにきて山ねこがマントをかぶって一生けん命なおすところがやさしいなと思います。さいごに山ねこがぐっすりねむるので、ぼくもきもちよくねむれました。



図書館クイズ

えほん『てぶくろ ウクライナ民話』(エウゲーニー・M・ラチョフ/えうちだりさこ/やく 福音館書店)からのクイズです。

おじいさんが森へおとしたてぶくろに、つぎつぎと、どうぶつたちが入っていきます。

まず、さいしょはねずみ。つぎにかえるがやってきて・・・3ばんめにやってきたどうぶつは、だれだったかな??

ヒント

ながいミミのある、ぴょんぴょんはねるどうぶつだよ



答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、3月14日(火)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「いちご」でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
2月	12	13	14	15★	16	17	18◆
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28				
3月				1★	2	3	4
	5	6	7	8★	9	10	11
	12	13	14	15★	16	17	18◆

○ 開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

※ 児童文化室は19時まで

日曜日・祝日(白抜)：9時～17時

■ は、休館日。

○ は、学習室のみ開室(9時～17時)。

★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)。

◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)。

◇ は、一般閲覧室新着図書の日(2月15日、2月28日、3月15日【予定】)。

□ は、児童文化室新着図書の日(2月23日)。